

[トピックス]

株式会社相互電設よりポータブル電源 を寄贈いただきました

株式会社相互電設（宇都宮市）より、 -80°C 超低温フリーザー
非常時用のポータブル電源を寄贈いただきました。

生物工学研究室では、現在、いちご約 10,000 種類の遺伝子、
にら約 5,000 種類の遺伝子を保管しており、品種開発における
DNA マーカー（生物の遺伝情報を識別・比較するための「遺伝
子配列」）の開発や機能解析に活用されています。これらの貴重
な遺伝子資源は、 -80°C の超低温フリーザーにより厳重に保管さ
れていますが、停電時のバックアップ電源の確保が課題となっ
ていました。

今回寄贈いただきましたポータブル電源は、停電時における遺
伝子資源の保護に重要な役割を果たすものであり、栃木県のブラ
ンドを支える新品種の開発により安心して取り組むことができ
ます。

株式会社相互電設のご厚意に心より感謝申し上げます。



写真2 ポータブル電源

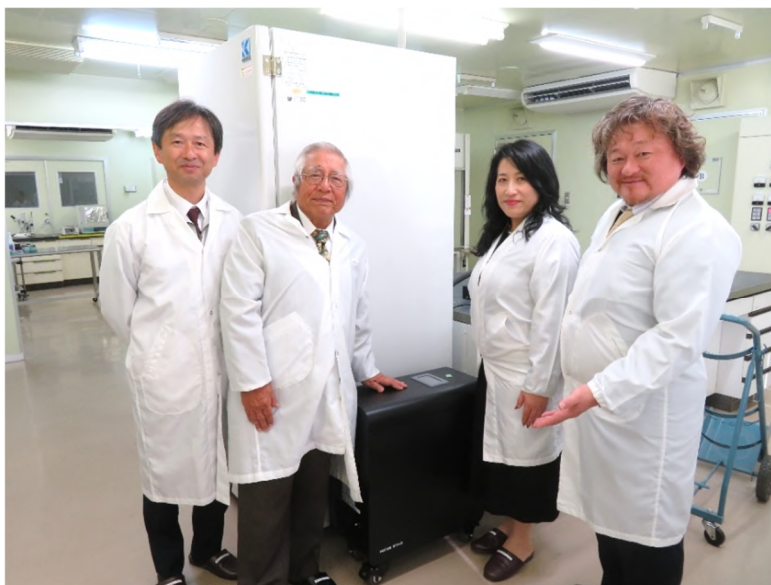


写真1 生物工学棟クリーンルームにて超低温フリーザー
前に設置した「ポータブル電源」

(左)	株式会社相互電設会長	平塚 健 様
(中央)	代表取締役	平塚 美紀 様
(右)	専務	平塚 憲浩 様
(最左)	柴田所長	



写真3 超低温フリーザー内

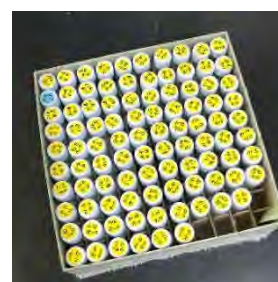


写真4 遺伝子保存サンプル

[お知らせ]

病害虫発生予察情報を発表しました

・令和 7(2024)年度病害虫発生予報 第 8 号(11 月)

皆様の声をお聞かせください!!



発行者 栃木県農業総合研究センター
〒320-0002 栃木県宇都宮市瓦谷町 1080
Tel 028-665-1241 (代表) Fax 028-665-1759
MAIL nougyou-s@pref.tochigi.lg.jp

発行日 令和 7(2025)年 11 月 28 日
事務局 研究開発部
Tel 028-665-1264 (直通)
当ニュース記事の無断転載を禁止します。